

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を
活用した事業の実施状況及びその効果に関する公表資料

単位：円

計画 No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
1	ひとり親世帯臨時特別給付金（市単独）	感染症の影響により生活に困っている世帯への支援として、児童扶養手当対象者に対して給付金を支給し、ひとり親世帯の生活の安定を図る。	16,524,067	15,979,000	給付金の給付により、コロナ禍におけるひとり親世帯の経済的支援を行った。
2	保育園おむつ回収	感染リスクの軽減と子育て世帯の負担軽減を図るため、保育園における使用済み紙おむつの回収を行う。	1,233,232	1,193,000	紙おむつの回収により、保育園における感染防止対策を行った。
3	修学旅行等借上バス増車	小学校の修学旅行、野外活動、社会見学の際の車内の密集を緩和するため、借上バスを増車する。	4,031,600	3,899,000	乗車バスの増車により、児童の感染防止対策を行った。
4	医療機関事業継続支援金	感染拡大と収束の反復が予想される中で、感染リスクを負いながら、地域医療を支えている医療機関等を支援し、今後も地域の医療体制が確保されるよう、支援金を交付し、事業者支援を図る。	17,600,000	17,019,000	支援金の交付により、コロナ禍における医療機関の支援及び地域の医療体制確保に寄与した。
5	小規模企業等補助金（コロナ対策分）	小規模企業等が実施する感染症予防措置に対して、補助金を交付し、感染拡大防止を図るとともに、事業者支援を図る。	23,954,600	23,164,000	補助金の交付により、コロナ禍における地元中小企業の感染防止対策を行い、事業者を支援した。
6	地域の魅力商品PR	令和2年度に地域の魅力商品創出事業（臨交金対象事業）で開発した商品のPRを行い、感染症の影響を受けている事業者の支援及び収束後の地域経済の活性化を図る。	1,496,000	1,447,000	新商品のPR等により、コロナ禍における事業者の支援及び地域の活性化に寄与した。
7	店舗等応援情報誌発行	店舗を紹介するクーポン付きの情報誌を製作、配布することで、感染症収束時の地域の活性化を図る。	4,977,500	4,813,000	情報誌の製作、配布により、コロナ禍における事業者の支援及び地域の活性化に寄与した。
8	各種イベント感染症対策	市が実施するイベント開催に当たり、会場入口への検温テント設置や仮設手洗場の増設など、感染症対策を行う。	4,717,998	4,562,000	イベント会場への検温テント設置等により、感染防止対策を行った。
9	家庭学習等動画配信用資機材整備	感染拡大時の在宅オンライン学習等で使用する動画配信を実施するため、各小・中学校に動画配信用カメラ等資機材を整備し、コロナ禍における教育体制を確保する。	4,639,580	4,487,000	動画配信用資機材の整備により、コロナ禍における教育体制が確保された。

計画 No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
10	教員向けICT研修	感染拡大時の在宅オンライン学習等に対応するため、GIGAスクール構想で配備した端末等を活用した教員向け研修を実施し、コロナ禍における教育体制を確保する。	1,170,000	1,131,000	研修の実施により、コロナ禍における教育体制が確保された。
11	公民館オンライン講座等 用資機材整備	新しい生活様式に向け、公民館でオンライン講座等を実施するため、インターネット回線や資機材等を整備し、コロナ禍における市民の学習機会の確保を図る。	7,395,479	7,152,000	オンライン講座等用資機材の整備により、コロナ禍における市民の学習機会が確保された。
12	健康関連事業スマホ対応 化	新しい生活様式に向け、自宅でも適切な生活習慣を維持できるよう健康関連事業（ネットDE元気まる）をスマートフォンで利用できるようシステム改修を行い、コロナ禍における市民の健康増進を図る。	1,485,000	1,436,000	健康関連事業をスマホ対応し、コロナ禍における市民の健康増進に寄与した。
13	テレワーク環境等整備	テレワーク環境を整備し、感染拡大時の分散勤務や働き方改革を進める。	809,202	782,000	テレワーク環境の整備により、コロナ禍における分散勤務を推進することで、職員の感染防止対策を行った。
14	公共施設等感染症対策	公共施設等の衛生環境を向上して感染リスクを軽減させるため、トイレ改修や換気性能向上改修を実施する。	80,664,320	63,498,000	施設のトイレ、空調、換気設備を改修し、公共施設における感染防止対策を行った。
16	感染拡大防止資機材整備	感染拡大防止用資機材を整備する。	836,000	808,000	ごみボックスの整備により、地域のごみ集積所における感染防止対策を行った。
17	フレイル予防パンフレット 製作	感染拡大に伴う外出機会の減少による体力低下を予防するため、新しい生活様式を踏まえた自宅でできる体操などを紹介したパンフレットを製作し、コロナ禍における市民のフレイル予防を図る。	440,000	425,000	パンフレット製作により、コロナ禍における市民のフレイル予防を行った。
20	地域掲示板整備	感染リスクを軽減するため、地域における情報発信方法の一つとして、掲示板を整備する。	536,800	519,000	地域掲示板を整備し、非接触の情報発信方法を確保することで、地域における感染防止対策を行った。
21	民生委員児童委員用感染 防止資機材整備	民生委員児童委員によるひとり暮らし高齢者宅等の訪問活動を実施するに当たり、マスクや携帯用手指消毒液等を配布する。	274,450	265,000	マスク配布等により、民生委員の感染防止対策を行った。
22	感染予防啓発	市営バスや市内各所で、感染予防啓発を行う。	1,853,545	1,792,000	のぼり旗、車両マグネット等の啓発物品を製作し、感染拡大防止啓発を行った。
23	図書館レイアウト変更	子どもがソーシャルディスタンスを保って絵本を楽しむよう、図書館のレイアウトを変更する。	189,200	183,000	ソーシャルディスタンスを確保するレイアウト変更を行い、図書館における感染防止対策を行った。

計画No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
24	テレワーク環境等整備	感染症対策として、オンライン会議及びリモートワークに対応できる環境を整備する。	2,140,105	2,069,000	オンライン会議等用資機材の整備により、職員の感染防止対策を行った。
25	コンビニ交付PR動画制作	3密対策として、市役所窓口の混雑を緩和するため、住民票等のコンビニ交付PR動画を制作し、庁舎内等で放映する。	165,000	160,000	PR動画制作、放映により、住民票等のコンビニ交付を呼びかけ、市役所窓口の混雑緩和による感染防止対策を行った。
26	感染拡大防止資機材整備	火災現場等で消防隊員が使用する空気呼吸器マスクについて、隊員間で共用していた運用を見直し、個人貸与することで、隊員間感染リスクの軽減等を図る。	2,475,880	2,394,000	空気呼吸器マスクの整備により、消防隊員の感染防止対策を行った。
28	文化芸術振興費補助金	文化会館の配信環境を整備し、新しい日常に対応した文化施設とする。	2,970,000	1,436,000	動画配信環境を整備し、コロナ禍における新しい日常への対応を行った。
29	文化会館ライブビューイング等環境整備	文化会館の配信環境を整備し、新しい日常に対応した文化施設とする。 ※No28の継ぎ足し単独事業分	1,360,300	1,316,000	動画配信環境を整備し、コロナ禍における新しい日常への対応を行った。
31	新商品開発チャレンジ事業者補助金	市内事業者の新商品の開発など、アフターコロナを見据えたチャレンジに対して補助金を交付することで、事業者支援を図る。	2,954,216	2,857,000	地元中小企業の新商品の開発等に対して補助金を支出し、コロナ禍における事業者支援を行った。
32	旭色プロジェクト推進事業	地域の魅力商品等の販路拡大、認知度向上を目的に、商品の充実、PR等を実施し、感染症収束時の地域の活性化を図る。	4,483,600	4,336,000	地域の魅力商品の充実、PR等を支援し、コロナ禍における地域の活性化に寄与した。
33	「元気まる測定」リニューアル	外出機会の減少による心身機能の低下を予防するため、新しい生活様式に対応した健康づくりができる体制を整え、コロナ禍における市民の健康づくりを支援する。	19,988,573	19,329,000	「元気まる測定」のリニューアルにより、コロナ禍における市民の健康づくりの支援体制が確保された。
34	公共施設等の感染症対策	公共施設等の衛生環境を向上して感染リスクを軽減させるため、換気性能向上改修やトイレ改修を実施する。	36,509,418	35,308,000	施設のトイレ、換気設備等を改修し、公共施設における感染防止対策を行った。
35	税申告事前予約制導入	税申告の無料相談について、電話、インターネットによる事前予約制を導入し、会場の混雑による3密への対策を図る。	1,216,146	1,176,000	税申告相談を事前予約制とし、相談会場の感染防止対策を行った。
36	市営バス感染予防啓発	市営バスを利用して市民への感染予防啓発を行い、感染拡大防止を図る。	1,931,600	1,868,000	車両ラッピング等により、感染予防啓発を行った。
37	感染防止資機材整備	感染拡大防止用資機材を整備する。	7,498,738	7,251,000	サーマルカメラ、二酸化炭素濃度測定器等を整備し、公共施設の感染防止対策を行った。
38	感染拡大防止協力金	愛知県まん延防止措置の発令に伴う市の要請に応じ、自主事業を中止した指定管理者に対して協力金を交付する。	200,000	193,000	協力金の交付により、コロナ禍における事業者の事業継続を支援した。

計画No	交付対象事業の名称	事業計画の概要	実績額	臨時交付金 充当額	実績・成果
39	子ども・妊婦等インフルエンザ予防接種費用助成	インフルエンザ予防接種費用の助成を行い、コロナウイルスとの同時流行を抑制することで、地域の医療機関の負担軽減を図る。	17,437,900	16,863,000	助成金の交付等により、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行の抑制及び医療機関の負担軽減に寄与した。
40	感染防止対策第三者認証 飲食店協力金	感染防止対策の徹底に積極的に取り組み、第三者による認証（ニューあいちスタンダード）を受けた飲食店事業者に、対応状況に応じて協力金を支給する。	17,600,000	17,019,000	協力金の交付により、コロナ禍における飲食店事業者の事業継続を支援した。
41	民間保育所・小規模保育所協力金	緊急事態措置期間中の家庭保育の協力依頼に伴う増加経費に対する協力金を支給する。	3,100,000	2,998,000	協力金の交付により、新型コロナウイルス感染症拡大による家庭保育の協力依頼に伴う増加経費に対する経済的支援を行った。
42	感染拡大防止協力金	愛知県の緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の適用に伴う公共施設の利用制限により影響を受けた事業者等（指定管理者含む。）に協力金を支給する。	9,805,400	9,482,000	協力金の交付により、コロナ禍における事業者の事業継続を支援した。
43	修学旅行費等補助金	感染症の影響により修学旅行や野外活動を中止する場合に発生するキャンセル料の保護者負担分を公費助成する。	2,867,409	2,773,000	補助金の交付により、感染拡大を原因とした修学旅行等のキャンセル料を公費負担し、コロナ禍における保護者等の経済的支援を行った。
44	学校保健特別対策事業費 補助金	学校の感染症対策等を徹底しながら、子どもたちの学習を保障するために、校長の判断で様々な試みを迅速かつ柔軟に行うことができるよう交付金を交付する。	2,250,000	1,088,000	交付金の交付により、各学校における感染防止対策を支援した。
45	テレワーク環境等の整備	感染症対策として、市役所庁舎内にオンライン会議室を整備し、3密への対策を図る。	2,286,900	2,212,000	オンライン会議室の整備により、職員の感染防止対策を行った。
46	公共施設等消毒作業	感染者が利用した学校その他の施設等で、専門業者による消毒が必要となった場合に消毒作業を委託する。	11,330,000	10,956,000	公共施設等の消毒作業により、感染者が利用した施設の感染拡大防止対策を行った。
47	小規模企業等補助金	小規模企業等が行う人材育成、雇用確保、販路拡大等の経費に対して補助金を交付し、コロナ禍における事業者への経済的支援を行い、小規模企業等の振興を図る。	10,103,711	9,770,000	補助金の交付により、コロナ禍における地元中小企業の事業継続を支援した。
合計			335,503,469	307,408,000	

※この資料は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当事業の実施状況等をまとめたものです。地方創生臨時交付金を充当していない新型コロナウイルス対策事業は含まれません。

※計画Noは、地方創生臨時交付金の交付申請等に当たり策定した実施計画の番号です。計画期間中の内容変更等により欠番となっている番号があります。

個別事業の実施状況及びその成果に関する附属資料

- ※ この資料は、「令和3年度 主要施策成果報告書」より、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業に関する事務事業の実施状況及び成果等の一部を抜粋して掲載しています。
- 決算額及び実施内容等は、当該年度の事務事業ごとの実績であり、交付金事業以外の内容が含まれています。

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 財産管理費	担当課	財政課
事務事業名	72-0201 尾張あさひ苑維持管理事業				予算現額	109,853,374 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	105,294,333	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(32,348,000)	0	0	0	1,020,000	104,274,333	
※まちづくり応援基金繰入金など							
目的							
<p>保養センター尾張あさひ苑を良好な状態に保つための維持管理を行うとともに、保養・憩い・交流の場として市民等の利用促進を図る。</p>							
実施内容							
<p>○指定管理者による施設管理 29,981,000円(指定管理料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：尾張旭市施設管理協会 ・指定期間：令和3年度～令和12年度 ・営業日数：291日 ・施設利用者：5,337人(宿泊3,680人、日帰り1,657人) <p>○新型コロナウイルス対策 75,228,243円(うち32,348,000円は繰越明許費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾張あさひ苑利用促進事業費助成金(繰越明許費) 8,548,000円 ・空調設備改修工事(繰越明許費) 23,800,000円 ・新型コロナウイルス感染拡大防止協力金 5,989,000円 ・新型コロナウイルス対策施設改修工事 35,981,000円 							
成果及び今後の取組							
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度に引き続き宿泊者数は予定人数7,800人に対し、実績3,680人と大幅に減少した。</p> <p>「ウェルカムベビーのお宿」認定取得により、子育てファミリーの誘客にも力を入れ、利用者数の増加を図り、安定経営ができるよう市と指定管理者で共同して利用促進の取組を進める。</p>							

一般会計

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 庁舎管理費	担当課	総務課
事務事業名	82-0918 市役所庁舎維持管理事業				予算現額	134,507,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	126,178,848	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	17,106,000	109,072,848	
※地域福祉基金繰入金など							
目的							
来庁者や職員が安全に利用できるよう、適切に庁舎の維持管理をすることにより、良好な環境へ改善を図る。							
実施内容							
○市役所南庁舎トイレ改修工事(45,032,900円) 市役所南庁舎1・2階トイレを改修し、ユニバーサルデザインに配慮した、誰もが使いやすい施設環境を整備した。							
○市役所南庁舎1階市民課及び保育課照明器具修繕(3,421,000円) 市民課及び保育課の照明器具のLED化を実施した。							
○市役所屋上時計塔西面時計取替等修繕(1,262,800円) 市役所屋上の時計塔西面に設置してある時計の取替えなどを実施した。							
成果及び今後の取組							
市役所南庁舎トイレ改修工事や南庁舎1階市民課及び保育課照明器具修繕などにより、施設環境の改善を図った。 今後も、個別施設計画などに基づき、新型コロナウイルス対策を踏まえた適切な庁舎の維持管理に努める。							

一般会計

款	02 総務費	項	02 徴税費	目	02 賦課徴収費	担当課	税務課
事務事業名	82-0202 市県民税賦課事業					予算現額	47,136,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	42,944,818	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	42,944,818	
<p>目的 地方税法や市税条例などの関係法令に則り、公平かつ公正に賦課することにより、市の歳入確保に資するとともに、当初賦課事務などを委託し、事務の効率化を図る。</p> <p>実施内容 ○賦課計算や納税通知書の作成を委託した。 市県民税電算事務委託料 21,674,440円 ○e L T A X (地方税ポータルシステム)を使用し、給与支払報告書、公的年金等支払報告書及び所得税確定申告書などの電子データや年金特別徴収に係る情報の送受信を行った。 電子申告・国税連携システム使用料 5,471,400円 ○スカイワードあさひで実施する確定申告無料相談などについて、電話・インターネットによる事前予約制を導入した。 電話予約受付等業務委託料など 1,216,146円</p> <p>成果及び今後の取組 市県民税の賦課を行う上で必要な課税資料を基に、税制改正に即した課税計算を正確に行い、納税通知書作成などの賦課事務を的確に実施した。また、確定申告無料相談などについては三密対策として完全予約制を導入し、従来の番号札配布時における混雑の解消を図った。 今後も、市県民税の公正かつ適正な課税に努めるとともに、市民目線での事務改善に注力する。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 子ども・子育て支援費	担当課	保育課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業				予算現額	13,850,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	13,601,251	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	3,400,000	0	0	0	10,201,251	
<p>目的 新型コロナウイルス対策として、公立保育園において必要な消耗品や備品の購入及び紙おむつの処理委託を実施する。 市内の民間保育所等に対して感染症対策に必要な経費などを助成する。</p> <p>実施内容 ○公立保育園で使用する消耗品及び備品を購入した。(5,295,187円) 消毒液、おひるねマット、サーキュレーターなど ○公立保育園の紙おむつの処理を委託した。(1,406,064円) ○民間保育所等に新型コロナウイルス対策補助金を交付した。(3,800,000円) 指定管理4園、私立保育園2園、小規模保育事業所3園 ○民間保育所等に協力金を交付した。(3,100,000円) 指定管理4園、私立保育園3園、小規模保育事業所5園</p> <p>成果及び今後の取組 感染症対策物品の購入や補助金等の交付により、各施設における対策の強化が図られた。 今後も、購入した物品の活用等により、感染症対策を進める。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 保育園費	担当課	保育課
事務事業名	13-0209 保育サービス事業				予算現額	122,348,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	117,047,205	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(7,275,840)	4,000,000	0	0	47,159,170	65,888,035	
※保育園給食費受入金など							
<p>目的</p> <p>公立保育園運営の適正化を図り、保育サービスを提供することで、保育園児童の健全な育成を図る。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保育サービス向上のため、保育業務支援システムを導入した。 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園業務支援システム導入委託料 10,274,000円 ・LAN整備等工事 3,135,000円 ○新型コロナウイルス対策により増加する保育士業務に対応するため、用務員業務を委託した。 <ul style="list-style-type: none"> 用務員業務委託料 7,275,840円 <p>成果及び今後の取組</p> <p>保育業務支援システムの導入や用務員業務の委託等を実施することで、保育の質の向上に向けた取組を進めることができた。</p> <p>今後は、保育業務支援システムの効果的な活用により、保護者の利便性向上と保育士の負担軽減を図ることで保育サービスの更なる向上に努める。</p>							

一般会計

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 母子父子福祉費	担当課	こども課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業				予算現額	16,640,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	16,524,067	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	16,524,067	
<p>目的 新型コロナウイルス感染症の影響による負担の増加や収入の減少といった、経済的な困難が想定される低所得のひとり親世帯の生活を支援するため、ひとり親世帯臨時特別給付金（市単独制度）を支給する。</p> <p>実施内容 ○対象者 児童扶養手当受給資格認定者（所得超過による全部支給停止中の者を含む） ○支給金額 対象児童1人につき20,000円 ○支給実績 受給者587人、対象児童822人、支給額16,440,000円</p> <p>成果及び今後の取組 対象となるひとり親世帯の経済的負担が軽減され、児童の健全育成の支援の一助となった。今後も、関係機関と連携し、ひとり親世帯への支援を推進する。</p>							

一般会計

款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	04 生活習慣病対策費	担当課	健康課
事務事業名	11-0104 市民総元気まる事業					予算現額	26,562,000 円
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	25,864,408	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	108,000	0	2,788,917	22,967,491	
※介護予防把握事業(元気まる)受入金など							
目的							
<p>市民一人ひとりが健康状態を把握し、生活習慣病を予防できるよう「元気まる測定」を行う。 また、認知症予防に関心を持ち、認知機能を低下させない生活を送ることができるよう「あたまの元気まる」を実施する。</p>							
実施内容							
<p>○元気まる測定は、問診、体力測定結果等をもとに、個人に合った健康づくり処方箋を発行し、保健師による結果説明及び生活習慣の保健指導を行った。また、インターネットを利用した簡易版元気まる「ネットDE元気まる及びこころの天気予報」によるチェックも実施した。 受検者延べ495人(うち、新規232人)、再検結果が維持向上した割合 88.2%、ネットDE元気まるアクセス数 延べ139件 ○新しい生活様式を踏まえ、元気まる測定システム及びネットDE元気まるを改修した。 ○あたまの元気まるの判定結果をもとに保健師が個別指導を行った。 受検者 176人</p>							
成果及び今後の取組							
<p>元気まる測定及びあたまの元気まるにより、生活習慣の改善指導を行い、市民の健康意識の向上を図ることができた。地域拠点の新設やシステム改修により、市民のセルフケア能力の支援体制が向上した。 今後は、受検者数の増加を図るとともに市民が健康意識をより高めていくことができる体制を強化する。</p>							

一般会計

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費	担当課	産業課
事務事業名	69-0904 小規模企業等振興事業				予算現額	257,266,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	249,408,403	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	184,003,430	65,404,973	
※小規模企業振興資金等貸付預託金元利収入など							
目的							
<p>小規模企業等の振興に取り組み、小規模企業等の持続的発展を支援するとともに、地域の活性化や市の発展につなげる。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の事業継続を支援する。</p>							
実施内容							
<p>○小規模企業等補助金を246事業者、延べ274件に交付した。(10,103,711円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率1/2、5万円限度、内訳：人材育成49件、雇用確保26件、販路拡大158件、安全対策41件 <p>○新型コロナウイルス対策を実施し、市内事業者の事業継続を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模企業等補助金(新型コロナウイルス対策分)を533事業者、延べ588件に交付した。 補助率10/10、5万円限度(23,954,600円) ・新商品開発チャレンジ事業者補助金により、34事業者の商品開発を支援した。(9,210,512円) 補助率10/10、【一般枠】10万円限度【新分野チャレンジ枠】40万円限度、【返礼品加算】10万円 ・感染防止対策第三者認証飲食店協力金(5・7・10万円)を205店に交付した。(17,600,000円) 							
成果及び今後の取組							
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し、商工会や愛知県と連携して事業継続支援及び感染症予防を推進できたほか、市民に対する市内店舗等利用時の安心も提供できた。また、様々な取組を行う事業者の後押しや支援をすることができた。</p> <p>今後も、事業者の持続的発展を支援するとともに、コロナ禍で培った事業者とのつながりや商工会との連携を活かして、実情に沿った支援策を展開していく。</p>							

一般会計

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 にぎわい交流費	担当課	産業課
事務事業名	72-0202 市観光促進事業				予算現額	25,437,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	25,102,879	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	180,000	24,922,879	
※まちづくり応援基金繰入金							
目的							
<p>一般社団法人尾張旭市観光協会を始めとした関係団体との連携により、本市の資源を生かして、まちの魅力向上と交流人口の増加を図る。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を支援し、地域経済の活性化を図る。</p>							
実施内容							
<ul style="list-style-type: none"> ○まちづくり応援基金を活用しておいしい紅茶のまちの横断幕を作製し、啓発した。(198,000円) ○尾張旭まち案内の運営を市観光協会に委託した。(10,350,000円) <ul style="list-style-type: none"> ・来場者 8,307人(対前年度1,457人増) ・取扱商品 148品(対前年度18品増) ○市内のお店を掲載した店舗等応援情報誌がんばろMYあさひを発行した。(4,977,500円) <ul style="list-style-type: none"> ・発行回数 2回(グルメ・ショップ) ・掲載店舗 延べ198店 ・配布数 延べ18万部 ○地域の魅力商品のPRを実施した。(1,994,300円) <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルスタンプラリー 7～9月、参加者460人 ・上郷SA出店 2回開催、来店者延べ800人 ○旭色第2弾に26事業者が参加。WEBマップ等によるPRを実施した。(3,985,300円) 							
成果及び今後の取組							
<p>市観光協会等と連携しながら、おいしい紅茶のまちに関する事業を継続し、地域の魅力商品を市内外へPRした。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者を引き続き支援するため、旭色プロジェクトや店舗等応援情報誌の製作を実施し、市内の活性化を図ることができた。</p> <p>今後も、旭色などの取組を充実させ、まち案内をにぎわい創出の拠点とし、市観光協会等と連携しながら、まちの魅力向上と交流人口の増加を図っていく。</p>							

一般会計

款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	担当課	消防総務課
事務事業名	42-0901 消防庁舎維持管理事業				予算現額	53,537,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	31,234,855	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	31,234,855	
<p>目的 消防職員や来庁者が安全・快適に利用できるよう、適切に消防庁舎の維持管理を行う。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○トイレ改修事業(13,266,000円) 新型コロナウイルス対策として、大・小便器の改修、照明スイッチの自動化などを実施した。 ○消防庁舎トイレ污水管改修工事(4,015,000円) トイレ改修工事を行うに当たり、老朽化した污水管の改修工事を実施した。 ○可搬式除湿乾燥機購入(759,000円) 新型コロナウイルス対策として、活動服等を頻回に洗浄するため、乾燥機を整備した。 </p> <p>成果及び今後の取組 トイレ等改修工事や可搬式除湿乾燥機の購入に加え、各種施設改修等により安全・快適に利用できる環境が整備された。 今後も、新型コロナウイルス対策を図りつつ、個別施設計画などに基づき適切な消防庁舎の維持管理に努める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	担当課	学校教育課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業				予算現額	38,000,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	19,679,198	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(14,498,198)	7,425,000	0	0	0	12,254,198	
<p>目的 新型コロナウイルス対策を実施することにより、小学校において子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。</p> <p>実施内容 ○アルコール除菌シート等衛生用品の購入(737,726円) ○家庭学習対応資機材の購入(4,091,472円) ○各校に対して、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動を支援するための交付金を交付(14,850,000円) ・旭、渋川、瑞鳳小学校(児童500人以下) 各1,350,000円 ・東栄、本地原、城山、白鳳、旭丘、三郷小学校(児童501人以上) 各1,800,000円 ・主な用途 学校の感染防止資機材整備など</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症の拡大による休校等に備えて、家庭学習に対応する資機材等を整備した。 今後も、国の動向等を注視しながら、必要な新型コロナウイルス対策を実施する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	担当課	学校教育課
事務事業名	11-0205 新型コロナウイルス対策事業				予算現額	15,000,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	7,914,083	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(5,732,503)	2,700,000	0	0	0	5,214,083	
<p>目的 新型コロナウイルス対策を実施することにより、中学校において子どもたちが安心して学校生活を送れるようにする。</p> <p>実施内容 ○アルコール除菌シート等衛生用品の購入(413,171円) ○家庭学習対応資機材の購入(2,100,912円) ○各校に対して、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動を支援するための交付金を交付(5,400,000円) ・旭、東、西中学校 各1,800,000円 ・主な用途 学校の感染防止資機材整備など</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス感染症の拡大による休校等に備えて、家庭学習に対応する資機材等を整備した。 今後も、国の動向等を注視しながら、必要な新型コロナウイルス対策を実施する。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	03 公民館費	担当課	生涯学習課
事務事業名	24-0104 公民館講座開催事業				予算現額	10,252,000 円	
令和3年度事業費(円)			財 源 内 訳 (円)				
決算額	9,644,191	国庫支出金	県支出金	地方債	その他(※)	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	772,300	8,871,891	
※公民館講座参加料など							
目的							
<p>教養の向上、健康の増進などを目的とした様々な講座を開催することで、市民に生涯学習の機会を提供する。</p>							
実施内容							
<p>○教養、趣味、語学などの各分野にわたって講座を実施した。また、地域に根付いた公民館を目指し、地区公民館などで地域住民を対象に地域ふれあい講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館講座(市民塾、外国語、企画) 42講座 238回 延べ1,583人 ・地域ふれあい講座 28講座 37回 延べ 302人 <p>○オンライン講座の実施に向け、中央公民館及び地区公民館に高速通信ネットワークを整備した。 公民館高速通信ネットワーク整備事業 6,177,930円</p>							
成果及び今後の取組							
<p>多彩な内容で70講座・275回の講座を開催し、延べ1,885人の市民に生涯学習の機会を提供することができた(新型コロナウイルス対策として、13講座を中止、14講座を回数を減らして実施)。</p> <p>今後は、整備した高速通信ネットワークを活用した、オンライン講座や情報格差解消のための講座の企画・実施に努める。</p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費	担当課	図書館
事務事業名	24-0402 図書館施設維持管理事業				予算現額	15,989,000 円	
令和3年度事業費(円)			財源内訳(円)				
決算額	14,801,413	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	0	0	0	0	14,801,413	
<p>目的 施設・設備の適切な改修工事等を行い、安全で快適な利用環境を確保する。</p> <p>実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ○トイレ洋式化改修工事 4,400,000円 ○換気設備改修工事 2,255,000円 ○階段手すり設置工事 297,000円 ○床タイル貼替工事 297,000円 ○書架補強修繕 261,800円 </p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス対策として、換気設備改修工事とトイレ洋式化改修工事を行い、換気効率の向上と感染リスクの低減を図った。また、子どもや高齢者向けの階段手すりの設置や床タイル破損箇所の修繕により、来館者の安全を確保し、快適な利用環境を提供することができた。 今後も、感染症対策を講ずるとともに、施設・備品の不具合に迅速に対応し、利用環境の改善に努める。 </p>							

一般会計

款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 文化会館費	担当課	文化スポーツ課
事務事業名	25-0301 文化会館維持管理事業				予算現額	81,233,000 円	
令和3年度事業費(円)		財 源 内 訳 (円)					
決算額	79,638,820	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
(うち繰越)	(0)	1,485,000	0	0	0	78,153,820	
<p>目的 文化会館の管理運営に指定管理者制度を活用し、文化芸術活動の拠点施設として住民サービスの向上や運営の効率化を図る。</p> <p>実施内容 ○指定管理者（指定期間）：ATFフォーティエイトグループ（令和元年度～令和5年度） ・年間利用者 58,554人（ホワイエ開放136日、入場者883人を含む） ・自主文化事業 17事業、入場者5,772人 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月30日から9月30日まで文化会館施設の利用を中止した。 ○新型コロナウイルス対策として、文化会館で開催するコンサートや講演等の催し物をインターネット等で発信できる映像配信環境を整備した。</p> <p>成果及び今後の取組 新型コロナウイルス対策を図りつつ、安全で快適な施設利用を維持し、58,554人の利用があった。また、自主文化事業により5,772人に文化芸術の鑑賞の機会を提供したことで、文化、教養及び福祉の増進が図られた。 令和4年度は、自主文化事業を通して映像配信の更なる活用を進める。</p>							